



玉垣小学校だより

令和4年9月5日（月）学校通信 第7号

がっき はじ 2学期が始まりました

なが なつやす お 長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。どの子も何となく一回り大きくなったように感じます。



コロナや熱中症等、健康に気を付けなくては

ならないことが多い時期ですが、子どもたちにとって安心安全で充実した2学期になるよう、教職員一同努力して参ります。引き続き保護者、地域の皆様のご理解ご支援ご協力をお願い致します。

だい かいがっこううんえいきょうぎかい もく 第3回学校運営協議会 8/25(木)

がっこううんえいきょうぎかい ほごしゃ ちいき かた こえ よ がっこう い かい だ
学校運営協議会（保護者や地域の方の声をより良い学校づくりに活かすための会）で出された主なご意見です。

1 いじめ防止対策について

たまがきしょうがっこう ぼうしきほんほうしん がっき けっか
・「玉垣小学校いじめ防止基本方針」「1学期いじめアンケート結果」より

いじめは無いに越したことはないが、「いじめはどこの学校でも誰にでも起こりうるものだ」という前提で学校では取り組んでいる。いじめとして認知していくかどうかを、複数の教員で組織的に検討しながら取り組んでいく。アンケートだけに頼らず、普段の児童の様子を見ていくことを大切にしたい。また、相手ははっきり分からない場合や、加害・被害が入り組んでいる場合もある。学校としては、いじめに気が付いた周りの児童が、やめるように言ったり、誰かに伝えたりすることができるようになってほしいと考えている。

Q いじめられている方は感じているが、いじている方は感じにくいということがあり、対応が難しいこともあるのではないかと。慎重に対応していく必要がある。

A された児童が嫌な思いをしている、ということは伝える必要がある。事実を本人や周りの児童に聞き、双方の気持ちを聞いて対応していくようにしている。

Q いじめの内容は、異性同士、同性同士、また学年による違いや変化はあるか。

A 一概に傾向があるわけではなく、さまざまなケースがある。

- 2 学期も引き続き児童が安心して学校生活を送れるようにしてほしい。また、教職員が対応に疲れて出勤できなくなることも、夏休み明けは多いと聞く。そうならないように迅速、かつ慎重な対応をお願いしたい。

2 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

- 鈴鹿は全国平均より下だという結果であるが、数字のみに一喜一憂せず、傾向を分析して、今後の授業改善等につなげたい。
- 児童の日々の学習や、ご家庭での働きかけ、教職員の授業改善など、これまでの取組も一定の効果があつたと考えている。
- 家庭学習の時間も、本校はあまり長くないが、時間だけでなく、内容も効率的に充実したものになるよう工夫が必要である。
- 算数「割合」の問題など、実際の生活場面と結び付けて実感させる学習経験の積み重ねが必要である。
- 今年の6年生の結果として、テレビゲーム等の時間が減ったが、他の学年の様子も把握していけると良い。

Q 結果について、どのように児童に伝えるのか。

- A 9月に個票を配付する。弱みである問題などの解説などもする。一方、学力調査だけでなく、普段の様子を担任は把握しているので、日常的な学習指導をどのように進めていくかを大事にしたい。(保護者の皆様には後日、分析結果を文書等でお伝えします。)

3 夏休みの児童の様子

- 校区の危険箇所について、関係自治会長の協力も得て鈴鹿市に働きかけていただき、徐々に改善していただいている。
- 家の周りを児童が通っていく姿もよく見かける。挨拶や交通ルールなど以前よりよくできていると感じる。
- コロナでラジオ体操がなくなった地区が多く、子どもや保護者、地域の方と出会う機会がひとつ減った。またコロナで遊び場所がなくなってきて、出かける機会も減り、家と閉じこもっていることが増えている。

4 その他

Q 児童の下校時の見守りをしていて感じたのだが、保護者によるお迎えの車、特に雨の日が多いのではないか。心配もあるだろうが車が混雑し危険である。

A 近隣店舗からもご相談をいただいている。各家庭の事情があるので、一概に禁止にはできないが、繰り返し保護者へのお願いはしている。

- 飼育小屋で飼っているうさぎの話^{はなし}を、子どもが家でしている。コロナ禍でいろいろ制限がある中、動物との触れ合いは心も優しくなるような気がする。今後も大事にしてほしい。